

三師長... 月... 敬... 文...  
... 敬... 文...  
... 敬... 文...

長卷十四

子... 卷... 十四



此物下文之文者及此本原令吾持此物同力  
中者堵積原令借用令持此物下向三信者一乃更進此  
仍其同素文書及人言

元祐三年八月廿七

行京

此物下文之文者及此本原令吾持此物同力  
中者堵積原令借用令持此物下向三信者一乃更進此  
仍其同素文書及人言

長類公 十四内



下  
凡復國球麻部人吉庄

補任 地頭織斗

藤原永賴

右庄为平家没官願之間不被補地頭  
之中依申殊施草切之故从永賴可  
令为彼織之但至有浪之湯幸貞等  
雜斗者地頭全不被建乱可存系  
之状依額舍殿湯下知如件

元久二年七月廿五日

遠江守平朝臣